

12 月 31 日 : 年内最後の取引で、VN 指数は 1,500 ポイントの大台に迫る上昇

大型株の上昇を追い風にマーケットはプラス圏で今年の実績を終えた。VN 指数は 1,500 ポイントの大台に迫る勢いを見せた。

ホーチミン市場の VN 指数は 0.83% (12.31 ポイント) 高の 1,498.28 ポイントで取引を終えた。

年初 1,113.77 ポイントからスタートした同指数は、11 月に 1,511.68 ポイントの最高値をつけた。同指数は 1 年間でおよそ 35.74% 上昇した。

引き続き値下がり銘柄数が値上がり銘柄数を上回り、出来高は高水準を維持した。売買高は 8 億 7,573 万株、売買代金は 26 兆 1,000 億ドン (11 億 4,000 万米ドル) となった。

各ファンドが自身の純資産価値 (NAV) を計るため、マーケットは通常年末に大きく動く。だが年末最後の取引でも大型株は買われ続け、主要株価指数は上昇トレンドを続けた。

VN30 指数は 1.06% (16.09 ポイント) 高の 1,535.71 ポイントで取引を終えた。

同指数採用銘柄のうち、22 銘柄が上昇、8 銘柄が下落した。

この日、銀行株はマーケットの上昇を牽引した。

vietstock.vn のデータによれば、4.8% 高のベトナム投資開発銀行 (BID) は値上がり寄与度でトップとなった。ベトナム国際銀行 (VIB) は +7% のストップ高、サイゴンハノイ銀行 (SHB)、テクコムバンク (TCB)、サコムバンク (STB) はそれぞれ 1% 以上上昇した。

不動産、製造業セクターも上昇が目立った。ノブランド不動産投資グループ (NVL) が 5.45% 高、ホアファットグループ (HPG) が 1.53% 高、ベトナム電気設備 (GEX) が 6.97% 高、ビナミルク (VNM) が 1.29% 高とそれぞれ上昇した。

ハノイ市場の HNX 指数も年内最後の取引を 2.67% (12.34 ポイント) 高の 473.99 ポイントとプラス圏で終えた。同指数は一年間で 133.35% 上昇した。

売買高は約 1 億 760 万株、売買代金は 2 兆 8,200 億ドンを超えた。

2021 年の出来高は前年と比べて 2.3 倍以上となった。

外国人投資家は売買代金は両市場で 1,298 億 5,000 万ドンを買い越した。買い越し額はホーチミン市場で 1,173 億 7,000 万ドン、ハノイ市場で 124 億 8,000 万ドンとなった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。